



学校だより
令和6年3月1日
(2024年) 第13号
城陽市立城陽中学校

www.kyoto-be.ne.jp/joyou-jhs/cms

～生徒会スローガン～

言葉でつながり合う日本の中学校

～みんなで広げる心の輪～

有終の美を飾る



今年度も残すところ3月だけとなりました。3年生はあと10日間、1・2年生も残りあと15日間の登校日を残すのみです。

特別なことはいらないと思います。当たり前のことを当たり前。自分にとって呼吸のように身につけている何気ないことを、どれくらい見直して積み重ねることができるかが大切です。何を習慣化して次のステージに向かうかを、今一度意識してみましよう。4月、新しいステージへとステップアップする時が、もう目の前までやってきました。3月は締めくくりと準備の期間です。素敵な次年度に繋げていきましょう。

3年生の皆さんへ

～卒業式に向けて～

今年度の3年生が残してくれた大きな伝統は「みんなでやる」という文化だと思います。授業でも、行事でも、受験でも、とにかく自分が集団のためにできることは何かないだろうかと考え、協力のかけ算に参加する人の多さが、その文化を創り出していたのだと思います。

みんなでもと歩んできた中学校生活も、いよいよあと10日を残すのみとなりました。君達は「取組の途中を大切にすることが当たり前」にできていた集団です。有終の美を飾る3月14日の卒業式。そこに至るまでのこの10日間で、君達は何を残せるでしょうか。

「別れ」であると同時に「旅立ち」です。君達は前を向いて進んでいくので、学校に残る下級生や先生達には、君達の背中しか見えません。義務教育を終えて旅立っていく者として、素晴らしい背中を見せつけて卒業していただきたいと思います。

義務教育の修了、そして自立。言葉にすれば在り来たりですが、その意味はとてつもなく深いものです。周囲の大人達が負っていた「君達に何かをさせる義務」は無くなります。ここからは「君達がどうしたいのか」そして「それを実現させるために何をするのか」が大切になります。幸多き人生を歩まれることを願っています。



1・2年生の皆さんへ

～バトンを引き継ぐために～

1年生は中堅学年として先輩に、2年生はいよいよ最高学年へと進級していきます。3年生の残してくれた伝統を引き継ぎ、よりよい城中へと発展させていく担い手となります。城中のバトンは1人1本あるのではなく、大きなバトンを全員で支えていくのです。

大きなバトンなので、支えている人数が少ないと、繋ぎきれないかも知れません。大切になるのは、「自分がバトンを引き継ぐ一員なのだ」という自覚ではないでしょうか。自覚を持って、伝統のバトンを支える人が多くなればなるほど、より前進していくことができるようになります。

学校の前進は、限られた数人のスペシャルな働きではなく、多くの人の当たり前な働きで得られるものだと思います。

では、そのバトンパスはいつ行われたのか。合唱コンクールで3年生が大地讃頌を披露しているステージが、バトンパスの瞬間だったのではないのでしょうか。1・2年生の皆さんは、とても良い顔でステージを見ていました。「来年、再来年の自分達が目指すリーダーの姿」がそこにはあったはずで。

3月11日に行われる3年生を送る会では、今度は1・2年生のステージを3年生が良い顔で見る番です。さて、1・2年生の皆さんは、どんな姿を披露したいですか？どんな上級生になりたいですか？そのための日々の取組を大切にしましょう。

第68回 卒業証書授与式について

今年度の卒業証書授与式は、4年ぶりに在校生も参列しての実施となります。3月14日は、3年生が集団として自分達の姿を披露することのできる最後の式典です。3年間の締めくくりにあふさわしい素晴らしい晴れ姿を期待しています。在校生は、そんな卒業生の姿を目に焼き付けて、来年・再来年の自分達を想像しながら、厳粛な態度で参列してもらいたいと思います。



3月の主な予定

- 1日(金) 学年末テスト3日目 3年給食終了
- 4日(月) 3年生特別時間割午前中授業(～3/13)
- 7日(木) 公立高校中期選抜
- 11日(月) 3年生を送る会
- 12日(火) 3年 生命の出前講座
- 13日(水) 卒業式予行練習 前日準備
- 14日(木) 第68回 卒業証書授与式
- 15日(金) 午前中授業(～3/21) ※給食あり
- 18日(月) 公立高校中期選抜合格発表
- 21日(木) 給食終了
- 22日(金) 修了式
- 24日(日) 第10回 定期演奏会
- 25日(月) 公立高校後期選抜
- 27日(水) 公立高校後期選抜合格発表

【平日部活動休養日】 6日(水)・13日(水)・14日(木)

